

プロジェクト発表会 結果

6月に開催されたプロジェクト発表会県大会において、動物科学部から出場した2チームが良い成果を収めることができました。

6月12日に開催された、分野1類に出場した牛チームは、サシバエ対策に関する取組を発表し、優秀賞を獲得することができました。この取組は、今年の和牛甲子園での取組発表でも主軸となる内容であり、さらなる改善点や研究の継続が必要であることが改めて分かりました。

13日に開催された分野3類に出場した豚チームは、4年に及ぶ規格外トマトの活用に関する研究を発表し、最優秀賞を獲得することができました。最優秀賞を目標に当日を迎えたことから、これまでの成果がまたひとつ実った形になりました。豚チームは8月の東海大会に進むことが決まったため、次の日から早速東海大会に向けた準備を開始しています。



最近いろいろ栽培中

日頃の研究に関係あるものも、ないものも、現在動物科学部ではいろいろな植物を栽培しています。

サシバエ対策のヒントになるとして、ハツカの苗を購入し、適芯することで株数を増やしています。プランターをたくさん用意することで、サシバエ避けのエリアを作れる他、ハツカ成分の抽出もできます。

また、ウシの飼料として用いられるテンサイ（砂糖大根）も種から栽培中です。

どんなダイコンができるか、楽しみにしながら水やりをしています。このように、興味本位でちよっとしたことにもいろいろとチャレンジできるところも、動物科学部のおもしろいところです。



全国大会出場を目指してひたすら書く！描く！

東海ブロック大会出場を決めた豚チームですが、その先の全国大会を目指した準備が急ピッチで進んでいます。東海ブロック大会では、ただ発表するだけでなく、質疑応答や活動記録簿の審査もあります。4年に渡る活動ということもあり、活動記録簿が厚くなってしまったため、内容を精選し、昨年より薄い記録簿にしています。また、短い審査時間で活動をよくわかっていただくため、取組の要点をまとめたページを作成しています。残りの時間は少ないですが、練習と合わせて、精いっぱい準備をしています。

